

第五学年 年間指導計画

目標〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕(2)

- (ア) 用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書くこと。
- (イ) 目的に応じて使用する筆記用具を選び、その特徴を生かして書くこと。
- (ウ) 毛筆を使用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書くこと。

配当時間 30時間

月	単元名・(ページ)	時間	学習目標	学習活動	評価
9月	<p>・選んで書くこと いろいろな筆記具 (P1)</p> <p>・姿勢と持ち方 (P2)</p>	なし	<p>○場に応じた筆記具の使い分けを考えることができる。</p> <p>○正しい姿勢のとり方や筆の持ち方ができ、用具を正しく扱うことができる。</p>	<p>○筆記具の違いによる文字の表れ方を確かめ、様々な場面で活用できることを知る。</p> <p>○教科書に示されている写真を見ながら、正しい姿勢、筆などの持ち方、筆圧の表れを確認する。</p>	<p>○使用場面に合わせて筆記具を選んで使うとしている。</p> <p>○正しい姿勢と筆の持ち方で書くこととしている。</p>
4月	<p>・毛筆学習の進め方 (P3～5)</p>	なし	<p>○自分の課題を見つけて練習する学習の進め方を確かめることができる。</p>	<p>○一連の練習方法を知り、自学自習のための一つの手段として確認する。</p>	<p>○毛筆学習への取り組み方を確かめ、書写の学習を進めようとしている。</p>
5月、6月	<p>一 筆使い(によう)「道」 (P6～7)</p> <p>二 穂先の動きと点画のつながり「あこがれ」 (P8～10)</p> <p>硬筆に生かそう 枕草子 (P11)</p>	2	<p>○「しんによう」の筆使いに注意して、字形を整えて書くことができる。</p> <p>○「しんによう」の筆使いを確かめる。</p> <p>○連続写真を見て、「しんによう」の筆使いを確かめる。</p> <p>○筆圧の変化、筆使いに注意しながら「道」を書く。</p> <p>○硬筆に持ち替えて、毛筆の筆使いを想起しながら手本文字を書く。</p>	<p>○穂先の動きと点画のつながりを確かめる。</p> <p>○筆脈に注意しながら「あこがれ」を書く。</p> <p>○「枕草子」を声に出して読む。</p> <p>○毛筆の筆使いを想起しながら、手本文字を書く。</p>	<p>○「しんによう」の筆使いを理解して書くこととしている。</p> <p>○筆圧の変化に注意して「しんによう」を書いている。</p>
7月	<p>・ひらがなのでき方 (P12～13)</p> <p>三 点画のつながりと字形「旅行」 (P14～17)</p>	5	<p>○穂先の動きに注意しながら、字形を整えて書くことができる。</p> <p>○点画のつながりを意識して書くことができる。</p> <p>○点画のつながりを考えながら、正しい筆使いで書くことができる。</p> <p>○平仮名・片仮名の由来を知り、筆脈などに興味・関心を持つことができる。</p>	<p>○平仮名には毛筆による筆脈が多く表れていることを知る。</p> <p>○片仮名の筆使いが漢字に近いものであることに気付く。</p> <p>○漢字にも筆脈があることを知り、確認する。</p> <p>○筆脈を意識しながら「旅行」を書く。</p> <p>○名前を書く際の文字と文字の間の開け方や、中心をそろえることを確かめる。</p> <p>○小筆の使い方について確認する。</p> <p>○硬筆に持ち替えて、毛筆の筆使いを想起しながら手本文字を書く。</p>	<p>○点画のつながりを意識し、字形を整えて書くこととしている。</p> <p>○点画のつながりに注意して、字形を整えて書いている。</p> <p>○点画のつながりや左右の組み立て、字形の整え方を理解して書いている。</p>
9月	<p>四 点画のつながり「飛ぶ」 (P18～20)</p> <p>硬筆に生かそう (P21)</p> <p>・メモの取り方 (P22～23)</p>	4	<p>○筆順と、点画のつながりに注意して書くことができる。</p> <p>○筆順の違いに注意して、字形を整えて硬筆で書くことができる。</p>	<p>○筆脈と筆順の関係について確認する。</p> <p>○筆順、筆脈と字形を意識しながら「飛ぶ」を書く。</p> <p>○筆順と字形の関わりについて確かめる。</p> <p>○似ている部分を持つ漢字の正しい筆順を確かめる。</p> <p>○毛筆の筆使いを想起しながら手本文字を書く。</p>	<p>○正しい筆順で字形を整えて書いている。</p> <p>○点画のつながりを意識した運筆をして書いている。</p> <p>○筆順の違いを意識して、字形を整えて書くこととしている。</p> <p>○筆順と点画のつながりに注意して書いている。</p>

月	単元名・(ページ)	時間	学習目標	10月、11月	5	学習活動	評価
12月、1月	七 書きぞめ 「大切な命」	4	<p>○漢字と仮名の大きさのバランスや、紙面における文字の配置に注意して、中心をそろえて書くことができる。</p> <p>○毛筆で学習した字配りと配列を想起しながら、硬筆で標語などを書くことができる。</p>	五 字配りと配列 「考える子」 (P24～26)	5	<p>○「字配り」という言葉を知り、どういうことであるかを確かめる。</p> <p>○バランスよく書くための漢字と仮名の大きさについて考える。</p> <p>○文字の大小に関わらず、中心が通っていることを確かめる。</p> <p>○中心をそろえ、字配りを考えて「考える子」を書く。</p>	<p>○漢字と仮名の大きさと、紙面上の文字配置を意識して書くうとしていく。</p> <p>○「字配り」という言葉を理解し、文字の中心と間隔を意識して書いている。</p> <p>○仮名を漢字より小さく書くこと「字配り」よく書けることを理解して書いている。</p>
2月、3月	<p>六 学習のまとめ 「明るい街」 (P30～32)</p> <p>硬筆に生かそう (P33)</p> <p>五年生で学習した筆使い (P34～35)</p>	4	<p>○五年で学習した字配りと配列を制作物に生かすことができる。</p> <p>○漢字と仮名の大きさの動きと点画のつながり、文字の大きさや配列配置に注意して書くことができる。</p> <p>○五年で学習したことを振り返り、確認しながら書くうとしている。</p> <p>○使用場面に合わせて筆記具を選び、書いている。</p> <p>○字配りと配列を考えて、作品を制作している。</p>	六 学習のまとめ 「明るい街」 (P30～32)	4	<p>○漢字と仮名の大きさの動きと点画のつながり、文字の大きさや配列配置に注意して書くことができる。</p> <p>○漢字と仮名の大きさを意識して、字配りよく書いている。</p>	<p>○漢字と仮名の大きさを意識して、字配りよく書いている。</p>
2月、3月	<p>五年生を送り出そう (P36～37)</p> <p>身の回りに生きている書写 (P38)</p> <p>漢字の成り立ち (P39)</p> <p>和紙ができるまで (P40)</p>	なし	<p>○五年までの書写学習を生かして、相手意識、目的意識を持つて共同制作物を作ることができる。</p> <p>○身近な書き文字文化に改めて注目し、書と生活との関わりを実感することができる。</p> <p>○漢字の成り立ちを確認し、表意文字としての認識を新たにすることができる。</p> <p>○書写との関わりの深い和紙についての興味関心を広げることができる。</p>	七 書きぞめ 「大切な命」	4	<p>○既習事項を応用して、書き初めを書くことができる。</p> <p>○書き初めを書くときの姿勢を知る。</p> <p>○文字の大小と字配り、中心のとり方を確認する。</p> <p>○その他、毛筆の既習事項を思い出して書く。</p>	<p>○既習事項に注意して、字配りよく書き初めを書いている。</p> <p>○文字の中心や大きさ、字間に注意して字配りよく書いている。</p>

※第五学年年間指導時数30時間の内、28時間を配当。余りの2時間は、児童の習熟度に合わせた学習や、興味・関心を養う学習を行うなど予備時間として充当する。